



岡山市の 持続可能なまちづくりと ESD・SDGs

岡山ESD推進協議会

岡山のESDの経緯

- 2001 岡山市環境パートナーシップ事業開始**
- 2002 持続可能な開発に関する世界首脳会議サイドイベントで岡山市報告**
- 2005 岡山ESD推進協議会設置 岡山ESDプロジェクト開始**
国連大学よりRCE(ESD地域拠点)認定
環境保全課に専任コーディネーター配置
- 2007 岡山市の公民館の事業方針に「ESDの推進」を規定**
岡山大学と岡山市が「ESDに関する協定」締結(大学との最初の協定)
- 2012 世界会議岡山開催決定**
- 2013 岡山市教育振興基本計画にESDを位置づけ**
ESD世界会議推進局設置
- 2014 ESDに関するユネスコ世界会議を開催**
岡山市ESD推進条例施行
- 2015 市民協働局ESD推進課設置**
「岡山ESDプロジェクト2015-2019」基本構想策定新たな事業開始
- 2016 岡山ESDプロジェクトがユネスコ/日本ESD賞受賞**
- 2025 第14回グローバルRCE会議開催予定（10月）**

岡山ESD推進協議会

岡山ESD推進協議会 = RCE岡山
(事務局：岡山市SDGs・ESD推進課)



岡山ESD推進協議会登録団体数

2005年 48団体 → 2025年2月現在 393団体

岡山市におけるESD推進の特徴『岡山モデル』

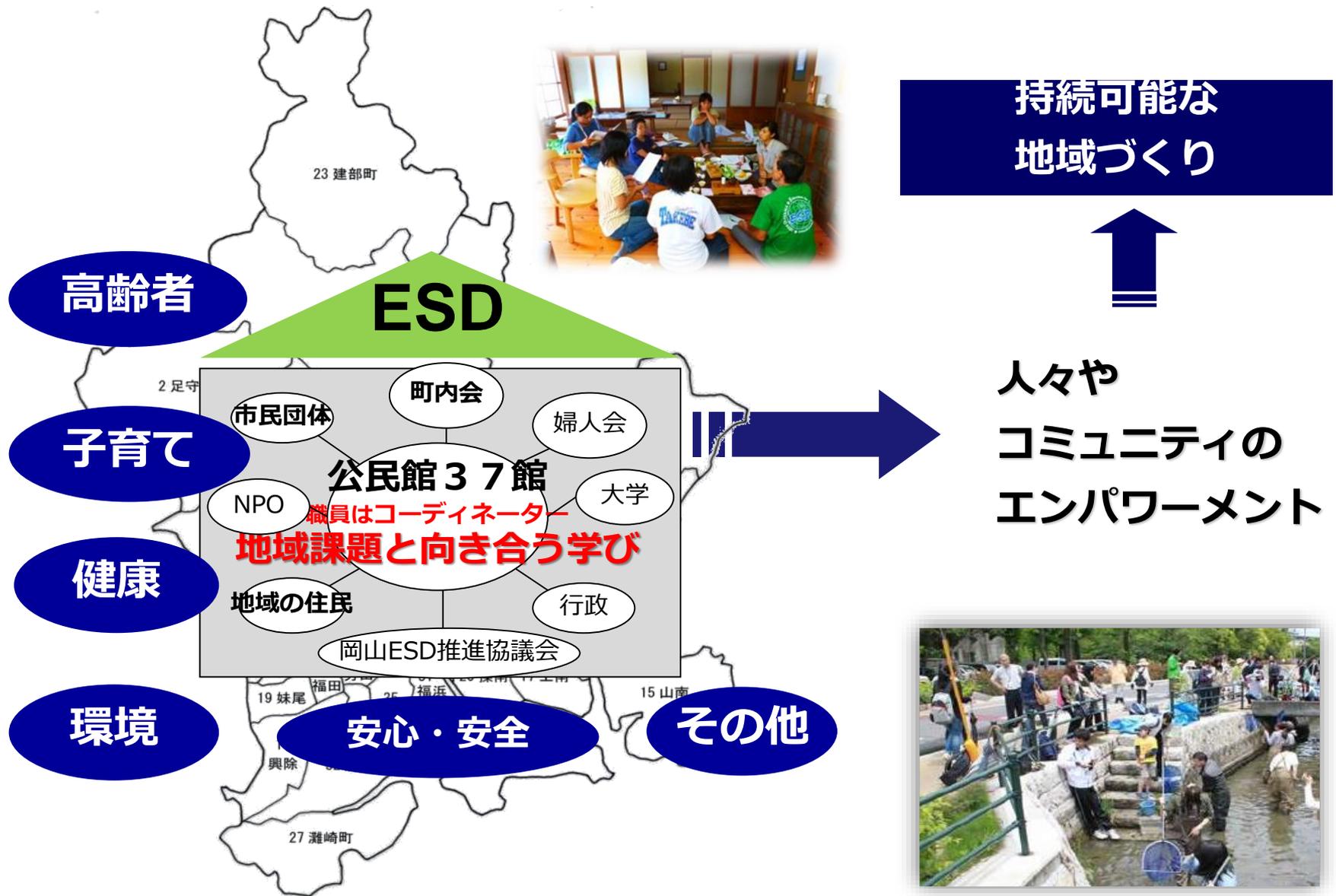
- ① **地域を拠点とした市域全体での取組**
～公民館、ユネスコスクールを核に推進～
- ② **あらゆる世代、多様な組織が参加**
- ③ **コーディネーターや大学による継続的な支援**

(岡山市役所の役割)



- 協議会活動を担う事務局業務を行う。
- 協議会活動自体に係るすべての経費を負担
- 既存の市が取り組む幅広い事業について、ESDの理念を組み込む。

公民館を拠点としたESD推進



岡山ESDプロジェクト基本構想

重点取組分野

分野	主な事業
①持続可能な地域づくりの推進	おかやまESDフォーラム、岡山ESDプロジェクト活動支援助成金
②SDGs達成に向けた実践	SDGs守ろう！海川プロジェクト（フォーラム、パネル展、清掃活動）、未来わくわくSDGsフェスタ
③ユース・人材育成	ユースの集い、ESDコーディネーター研修、ESD学生インターンシップ、ユース活動支援助成金
④地域コミュニティ・公民館・学校でのESDの推進	ユネスコスクール高校ネットワーク支援、出前教室（小中高校）
⑤優良事例の顕彰	ESD岡山アワード
⑥ESD活動の拡大	ESD団体活動支援助成金、活動団体交流会、HP「SDGs・ESDなび」の運用
⑦企業・経済団体の取組促進	企業向けSDGs研修
⑧海外国内との連携	RCE、ESD活動支援センター、視察受け入れ

ESD岡山アワード

国内外におけるESDの優良事例を顕彰することで、世界のESD活動の見える化や普及に貢献するとともに、ESDに取り組む団体の今後のアクションに繋がる機会とする。受賞団体代表者を岡山に招聘し、「おokayamaESDフォーラム」で表彰式と受賞取組発表を行うほか、市民も参加するワークショップにも加わっていただく。

- **受賞** 2件以内 ※賞金3,000 US\$
- **令和6年度実績** 応募数 : 267事業 (70カ国)
受賞団体 : ペルー及びイギリス

ESD学生インターンシップ

大学生が社会課題の解決に取り組むNPOや公民館などの現場で、実際の取組を体験し、将来の活動を担う若者を育成する。最終日は、課題解決に向けた取組を考え、プレゼンテーションを行う。

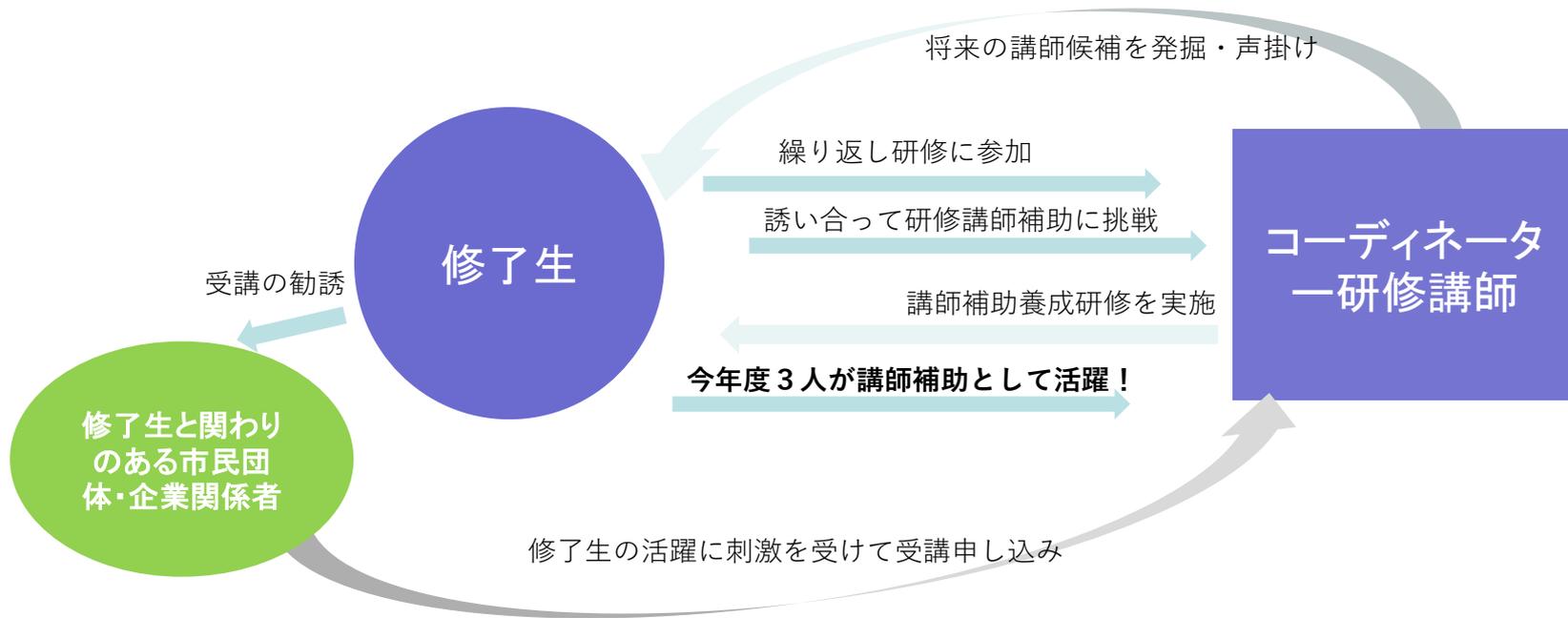
- **令和6年度実績** 参加者数 : 19名 (8大学)
受入先 : 7団体・2公民館

ESDコーディネーター研修

企画書を作成する過程を通じてESDの視点を学ぶ研修（4回連続講座）

■開始 2015年 ■のべ修了生数 150人

研修講師の補助として、2023年から講座修了生が参加



事業の効果

- 研修修了に講師を目指す人が現れ、講師補助として活躍。講師と受講生のつなぎ役ともなっている
- さらに教育委員会や環境保全事業団等の講師・ボランティアを目指す人が現れる

→担い手の育成がうまく循環し始め、他事業への波及効果も生まれている！





ご清聴ありがとうございました

岡山ESD推進協議会

Email: ESD@city.okayama.lg.jp

Tel: 086-803-1354 / Fax: 086-803-1777

岡山ESDプロジェクト で検索！